

## 募金に関する Q&A

<b>Q1</b>	<b>募金は寄付控除を受けられますか。</b>
A1	寄付控除は受けることができません。 ご理解のほどよろしく申し上げます。
<b>Q2</b>	<b>募金をした同窓会員の名前を公表しますか。</b>
A2	基本的に、お名前と期を「会報」に掲載します(募金額は掲載しません)。 匿名希望の方は、その旨を払込用紙にご記入ください
<b>Q3</b>	<b>募金は、法人でもかまいませんか。</b>
A3	法人、グループ、また同窓会委員のご家族の方でも結構です。
<b>Q4</b>	<b>募金活動の期限はありますか。</b>
A4	ゆめチャレンジ事業は、毎年行うので、募金活動に期限はありません。 なお会計年度は、同窓会と同様に4月～3月です。 毎年発行する、会報に募金活動に関する告知を行う予定です
<b>Q5</b>	<b>毎年募金活動を行うのであれば、自動引き落としのような集金システムを活用したいのですが。</b>
A5	毎年の自動引き落としをご希望の方は、お名前、住所、連絡先を明記のうえ <a href="mailto:tohoymechallenge@gmail.com">tohoymechallenge@gmail.com</a> までご連絡ください。 委員会より、必要書類を送付させていただきます。
<b>Q6</b>	<b>ゆめチャレンジ事業は、どこが運営するのですか。</b>
A6	会長が委嘱した委員が構成する、「ゆめチャレンジ運営委員会」が、同事業を運営しています。委員会は事業の運営、および審査を担います。委員は、役員他、年代のバランスを考慮して、20代の同窓会委員も入っています。
<b>Q7</b>	<b>審査基準はどのようなものですか。</b>
Q7	応募内容、成績、出欠状況、クラブ・委員会活動の4点をそれぞれ点数配分して、「ゆめチャレンジ運営委員会」が厳正に審査します。 審査に関して、学校側は一切関与しません。 なお、点数配分については非開示としています。
<b>Q8</b>	<b>給付を受けた生徒の名前や、応募内容を知ることはできますか。</b>
A8	応募した生徒の名前、応募内容に関しては、一切公表しません。ただし、統計的に、どのような内容があったのか、例えば、留学、研究、ボランティアといった形で、数値的に発表はする予定です。 また、実際に給付を受けた生徒からは、活動方向をいただくことになっています。活動内容については、「会報」にて掲載する予定です(個人名は、本人の了解を得たうえで、掲載します)。